

2021年11月

芝浦工業大学
大学院理工学研究科 修士課程
進学を検討されている皆様

理工学研究科長
中村 仁

修士論文提出条件についてのお知らせ

理工学研究科では、修士課程のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）にて「外国語を含むコミュニケーション基礎能力」を、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）にて「グローバル社会に対応できるコミュニケーション能力」を求めています。以上のポリシーは、以前からウェブサイトなどで広く公開しています。そのため、ディプロマ・ポリシーに従って、修士課程を修了するうえで英語力が一定レベルに達していることを求めることにしました。具体的には、以下の通りです。

1. 修士論文提出条件

修士課程を修了するためには、修士論文を提出して審査および最終試験に合格する必要があります。修士論文を提出する際、学内システム S*gsot に登録されている英語力が CEFR B1 レベル以上（TOEIC L&R のスコア 550 点以上など）であること、あるいは「特例条件」を満たしていることが求められます（条件を満たしていないと提出できません）。

- ① 修士課程入学時に CEFR B1 レベル以上（学部入学時からの最高スコアを対象とする）を達成し、S*gsot に登録している学生は、修士論文の提出条件を満たしているものとします。
- ② 修士課程入学時に CEFR B1 レベル未満の学生は、修士論文の概要書提出時までに CEFR B1 レベル以上を取得し、S*gsot に登録することで、修士論文の提出条件を満たしているものとします。
- ③ CEFR B1 レベル未満の学生であっても、修士論文の概要書提出時までに「特例条件」を満たしたことを S*gsot に登録することで、修士論文の提出条件を満たしているものとします。

2. CEFR B1 レベル以上の取得方法、特例条件

以下のいずれかの方法で CEFR B1 レベル以上の取得、あるいは「特例条件」を満たしたうえで、必要な情報を S*gsot に登録してください。

- ① TOEIC（学内 IP 試験を含む）あるいは他の英語能力測定試験（TOFEL、IELTS など、CEFR B1 レベルを評価できる試験）を受験してスコアを取得してください。

*学内で実施している TOEIC-IP (年1回まで無償) の受験を推奨します。

*TOEIC L&R のスコア 550 点以上を CEFR B1 レベル以上とします。他の英語能力測定試験については、文部科学省が定める「[各資格・検定試験と CEFR との対照表](#)」にもとづいて判断します。

② 学内で実施する指定の「英語講座」(授業科目ではない)を受講して、CEFR B1 レベルの修了証を得てください。受講料は原則無償としますが、費用の一部について負担を求める場合があります。

③ 特例条件：学内で実施する指定の「英語講座」を2回以上受講して、その修了証を2回以上得ている場合は、特例として修士論文の提出条件を満たしているものとします。

3. 特記事項

- ・障がい等のある学生には配慮しますので、ご相談ください(例：聴覚障害の場合、Reading スコアの2倍で評価します)。
- ・留学生(英語ネイティブを含む)も上記の対象となりますので、CEFR B1 以上を取得し、S*gsot へのスコア登録してください。

4. 登録期限

修了予定年度の12月(予定)

5. 奨学金の案内

本学の学部に所属し、修士課程進学前に TOEIC550 点以上を取得した人は「[グローバル理工系人材育成大学院給付奨学金](#)」(年30万円、2年間で計60万円が学費から差し引かれる奨学金)の申請資格を得ることになります。TOEIC550 点以上の場合、修士論文提出条件を満たすこととなりますので、学部在学中に TOEIC550 点以上を取得することを強く推奨します。

6. お問い合わせ先

以下のお問い合わせフォームより、大学院課にご連絡ください。

<https://forms.gle/kXtoRUcXPX2KhhGNA>

以 上